

イノベーションスタジアム2025グランプリ決定

～53 者の応募者から選ばれたファイナリストが集結～

要約すると

- BiVi 藤枝で「ふじえだイノベーションスタジアム 2025」最終選考会を開催
- Place. の松澤圭子さんによる、放置竹林対策のため若竹を活用し「フライドメンマ」を製造・販売するプランがグランプリを受賞

1月23日（金）、BiVi 藤枝内の産学官連携推進センターで「ふじえだイノベーションスタジアム2025」の最終選考会が開催されました。

本コンテストは、本市の強みや地域課題の解決に繋がるビジネスの実現をサポートするために開催しているもので、本年度は市内企業や首都圏のスタートアップ企業など53者の応募者から選出されたファイナリスト8者による、ビジネスプランのプレゼンテーションが行われ、それぞれ熱い思いが語られました。

見事グランプリに選ばれたのは、Place. 松澤圭子さんによる「フライドメンマが竹林を変える藤枝から始まる新しいローカルフードのかたち」と題し、藤枝市内で毎年増加している放置竹林の解決に向け、育ちすぎた若竹を有効活用し、「フライドメンマ」を製造・販売するプランです。

フライドメンマは、フライドポテトのように手軽なサイドメニューとして楽しめる新感覚のローカルフードで、幅広い世代に親しまれることが期待されます。

グランプリや準グランプリ受賞者には、賞金のほか、「藤枝駅前コワーキングスペース フジキチ」が1年間利用できる権利などが贈られました。

今後、藤枝市を中心に、支援機関や金融機関と連携しながらファイナリスト8者のビジネスプランの実現に向けて支援していきます。



藤枝市中心市街地活性化推進課

しずおか中部の生活・交流拠点を目指します